

【競技種目：自転車競技（トラック・レース）・空手道】 取手市

キャッチフレーズ	人・自然が輝く文化都市を目指して		
面積	37.09K㎡	人口	81,900人
特産品	奈良漬・納豆・甘納豆		
<p>【我が町自慢】</p> <p>日本一の流域面積を持ち「坂東太郎」と呼ばれる利根川とその支流小貝川の狭間にある取手市は、都心から40km、鉄道で約40分の距離にあり、首都圏における茨城県の玄関口にあたる位置を占めています。西にはるか霊峰富士を、北には筑波の紫峰が望めるこの地は、江戸五街道に次ぐ主要街道「水戸街道」の宿場町、利根川水運の交通・物流のかなめとして栄えました。</p> <p>また、「利根川の美しさは空間の美である。」と名言を残した高村光太郎をはじめ、数多くの文化人の足跡や貴重な史跡の数々は、往時を偲ぶ名残とともに歴史と文化の息吹が感じられる自然環境に恵まれたまちでもあります。</p> <p>千葉県の我孫子市、柏市と接し、国道6号線やJR常磐線などの利便性のもと発展を続けるなか、21世紀を迎えた現在も「人・自然が輝く文化都市」をめざして調和あるまちづくりを進めています。</p>			
<p>【文化・観光施設の紹介】</p>			
<p>名称:たこあげ大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 場所 緑地運動公園 ■ 問い合わせ先の電話番号 0297-74-2141（産業振興課内） ■ 料金 参加費無料 <p>昭和42年に始まった「凧あげ大会」は伝統行事として市民にすっかり親しまれています。</p>			
<p>名称:利根川大花火大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 場所 緑地運動公園 ■ 問い合わせ先の電話番号 0297-74-2141（産業振興課内） ■ 料金 無料（有料観覧席有り） <p>昭和5年、利根川大橋の開通を記念して始まった花火大会。市内外から10万人ちかくの観客が詰めかけ、利根川に映える花火にみとれます。</p>			
<p>名称:小堀の渡し</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 場所 緑地運動公園 渡船場 ■ 問い合わせ先の電話番号 0297-74-2141（水とみどりの課内） ■ 料金 100円 <p>（小堀地区居住者・12歳未満、70歳以上の方・乗船に介護が必要な障害のある方は無料。）</p> <p>利根川の大改修により川向こうになってしまった小堀地区には、平日は市民の重要な足として、休日はハイキングや釣人の足として、今も渡し舟が通います。</p> <p>（毎週水曜日 運休日〔天候により臨時運休する場合もあります。〕）</p>			
<p>名称:取手宿本陣〈染野家〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 場所 取手市二丁目 ■ 問い合わせ先の電話番号 0297-74-2141（文化振興課内） ■ 料金 無料（公開日は毎週金曜日・土曜日・日曜日） <p>茨城県指定文化財・取手市史跡である取手宿本陣は、寛政7年(1795年)に建てたという見事な建物が現在でも大切に保存されています。裏山には慶喜の父である第九代藩主斉昭公の歌碑が建っています。</p>			